

ソフトバレーボール夏季大会  
競技運営上の新型コロナウィルス感染症及び熱中症の予防対策について  
(競技部より)

- ① 開閉会式は行わない。監督会議は各会場で行う。表彰式はコート表彰とする。
- ② チームでの本部あいさつは不要とする。
- ③ 入館者は原則として全員マスク着用とするが、熱中症のリスクを考慮し、適宜マスクを外す等の対策をすること。ただし、団員についてはアップ及び試合中は着用しなくてよい。なお、ベンチスタッフ・記録員・ラインジャッジ・点示員は原則マスク着用とするが、熱中症のリスクを考慮し、呼吸が苦しい状態にならないよう、必要に応じてマスクを外す等の対応をすること。
- ④ 審判チームは消毒液を準備し、タイムアウト時、セット間及び試合終了時に試合球の除菌を行うこと。なお、除菌するときは、消毒液を直接吹きかけずに布等に吹きかけて使用するか除菌シートを使用することが望ましい。また、試合終了後はラインフラッグの除菌も行うこと。
- ⑤ 試合開始及び終了時の握手はしない。（エンドライン上で一礼する。）なお、コイントス時や審判の握手もしない。（一礼に変える。）
- ⑥ 熱中症予防対策として、こまめに水分補給をするなど対策に十分努めること。

※ 他にも各会場で独自の対策をお願いする場合がありますので、ご協力をお願いいたします。